

凍結検体の移送（持込み・持出し）について

受精卵凍結の増加に伴い、転居などを理由に受精卵や配偶子（精子・卵子）の移送が増えています。

凍結受精卵や配偶子の移送は国内であれば比較的容易に行えるようになってきましたが、移送することによる損傷や紛失、取り違いなどのリスクが考えられます。

液体窒素の取り扱いに関する法律により一般の宅急便業者などに依頼することが出来ないため、当院では専門の輸送業者を通して移送することを推奨しておりますが、近郊であれば患者さまご自身で行うことも可能です。なお、移送に伴う様々なリスクについて当院では一切の責任を負いかねます。また、**現在保険診療での受精卵の持込み・持出しは対応しておりません**。ご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

凍結検体の移送をご希望の方は、移送元・移送先のクリニックに移送の可否をご確認下さい



移送同意書にご署名の上、ご提出ください



下記の項目を当院までご連絡ください

① 移送手段

専門業者へ依頼・・・ご自身で手配をお願いします。

ご自身で移送・・・愛知近郊の場合は可能です。

② 移送の日時

移送当日の対応は基本的には平日午後（木曜・日曜・祝日除く）となります。

③ 持ち込みの場合は、凍結方法、凍結デバイス数、凍結個数（胚の場合のみ）

④ 他院または業者からの移送用タンク貸し出しの有無

次ページに詳細を記載しておりますので参考にしてください。

⑤ 移送元もしくは移送先の連絡先と担当者名

⑥ 専門業者を利用する場合の会社名、連絡先、担当者名

⑦ 移送最短経路

ご自身での移送される場合は最短経路を確認ください。ただし移送用タンク内に液体窒素が充填されているため公共の交通機関は利用できません。また、移送用タンクの返却が必要です。

⑧ 移送の所要時間（ご自身で移送される場合のみお知らせください）



まるた ART クリニック

件名に「凍結検体の移送の件」と記載していただき、必ずメールでご連絡をお願いします。

培養室 maruta-touketsu@maruta-art.com

時間： 月・火・水・金・土 8:30-17:00

木曜・日曜・祝日は対応をいたしかねます。ご理解くださいますようお願い申し上げます



費用について

※移送までにお支払いください（一度受診してから移送をお願いします。振込でもお支払いできます）

持ち込み

項 目	費 用
精子	33,000円
受精卵・未受精卵	33,000円

※ 初年度の凍結保存費用が含まれています。
※ 持ち込み時の移送用タンク貸し出しは無料です。

持ち出し

項 目	費 用
精子	11,000円
受精卵・未受精卵	11,000円

※ 必ず下記「その他」を確認ください。

2 年目以降の凍結保存更新

項 目	費 用
精子	35,000円
受精卵・未受精卵	35,000円

※ 毎年の更新が必要です。

当院から移送（持ち出し）時の移送用タンクの貸し出し

	項 目	費 用
国内のみ	貸し出し費用	11,000円

※ 故意、過失にかかわらず移送タンクを破損、滅失させた場合
弁償金として**305,800円**をお支払いいただきます。
※ 液体窒素の費用が含まれています

※ 費用は全て自費費用（税込み）です。

※ **移送に業者を手配される場合は、別途費用が必要です。**

※ 取り違い防止・移送事故などの観点から持ち出しは推奨しておりません。

そ の 他

現在保険診療での受精卵の持ち込み・持出しは対応しておりません。

凍結検体の持ち込みの際、下記の場合は当院ではお受けできません。ご注意ください。

1. 当院へ事前連絡なく移送した場合
2. 凍結検体に、氏名などの検体を特定する情報の記載がない場合
3. 海外からの移送において、税関等の手続きが行われておらず当院で対処が必要となる場合
（海外からの移送は必ず輸送業者をご使用ください）
4. 当院が日本語以外での対応が必要な場合

移送費は原則、患者さまご負担となりますが、他院で凍結している受精卵を輸送し当院で移植をする場合（持ち込みの時）のみ、移送費を当院が一部負担いたします。必ず移送費の領収書を、診察時に受付に提出をお願いします。移送費の確認ができない場合は、対応をいたしかねます。

輸送業者の紹介（国内）

株式会社 Act One (www.acto-uno.com)

卵子提供を本業とする会社ですが、患者さまのニーズが大きいこともあり、関連業務として凍結細胞輸送の業務を手掛けています。

ご夫婦の間に新しい命が授かって、新しい命がこの世に誕生する。

そんな瞬間もまさに人生の新たな第一幕の始まりと言えるでしょう。

幸せな第一幕のスタートをより多くのご夫婦と共有したい！これがアクトワンの願いです。

担当者は日本不妊カウンセリング学会認定 不妊カウンセラーの有資格者

LINEでやり取りが可能、「**またARTクリニックの紹介**」とお伝えいただくと移送費より**10%割引**です。

対応する移送距離や状況などにより異なりますので、直接お問い合わせください。

問い合わせ：玉置（担当者）tel: 03-5244-4712 , [Email : info@acto-uno.com](mailto:info@acto-uno.com)

移 送 費 用：東海 7.7 万円～、関西 9.9 万円～、関東 8.25万～（税込）

輸送業者の紹介（国内・国外）

グローバル株式会社 CryoSend (<https://cryosend.com/>)

2000 件以上の輸送実績があります。

配送は専任の輸送スタッフ（1名）が集荷から配達まで手運びで行う、

安全性の高い、ハンドキャリー（現地に出向いて、手渡し）サービスあり。

国内外の輸送手配、輸出入に関わる手続き、書類作成のお手伝いをいたします。

対応する移送距離や状況などにより、輸送料金が異なりますので、直接お問い合わせください。

問い合わせ：小笠原（担当者）tel: 03-6214-2392 , [Email : info@cryosend.com](mailto:info@cryosend.com)

移 送 費 用：移 送 費 用：東海 7.15 万円～、関西 8.25 万円～(税込)

アジア 30 万円～、アメリカ 45 万円～

※記載していない業者での移送も可能です。

引越して転院することになった

夫の転院に伴う引越して、今まで治療していた不妊治療クリニックに通えなくなりました。転居先から通えるクリニックに凍結精子・凍結胚を移管したい。



検査のために凍結胚を移管したい

凍結胚の着床前診断を受けるために、通院していたクリニックに保管してある凍結胚を検査実施するクリニックへ移管したい。検査後は移管のために元のクリニックに戻りたい。



夫の凍結精子を移管したい

妻の通院する不妊治療クリニックでは、TESE ができなかった。男性不妊専門クリニック、もしくはTESE を行った病院に保管されている凍結精子を、妻が治療している不妊治療クリニックへ移管したい。



病院に移管容器の準備がなかった

今の不妊治療クリニックから別のクリニックへ転院しようと思ったら、「凍結胚の移管の際のドライシッパーはご自分で準備してください」と言われた。自分で凍結胚を運ぶのは不安がある。



凍結細胞の移管専門業者に依頼するのが安心で確実です

高性能なドライシッパーを使用し、確実に定温管理しながら、移管担当スタッフが「ハンドキャリア」で移管します。クリニック間の移管の日程調整なども全てお任せください。

会社概要

商号 株式会社 Act One
所在地 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-16-11 内神田渋谷ビル3層
連絡先 TEL: 03-5244-4712 FAX: 03-5244-4713
Mail info@acto-uno.com
会社設立日 2015年7月7日
資本金 6,000,000円
代表者名 代表取締役 玉置 隆雄 (タマキ タカオ)
取引金融機関 日本政策金融公庫東京支店
みずほ銀行京橋支店
城南信用金庫神田支店
加盟団体 東京商工会議所
顧問弁護士 長友国際法律事務所
弁護士 長友隆典

アクセス 5駅からアクセス可能



株式会社 Act One

お問い合わせ



0120-954-157

TEL: 03-5244-4712 FAX: 03-5244-4713
E-MAIL: info@acto-uno.com

営業日 月曜日～木曜日、土曜日 ※金曜日、日曜日、年末年始はお休みをいただいております。
営業時間 午前10時から午後6時まで

LINE 公式アカウント

お友達登録はこちら

http://acto-uno.com

アクトワン 卵子提供

検索

凍結胚 凍結精子 国内移管 サービス

株式会社 Act One

ハンドキャリアでの運搬



公共交通機関を利用した移管

Act One はお客様の凍結胚や凍結精子を、他の方の荷物と混載することなく、個別にハンドキャリアで移管します。主に公共交通機関を利用して移管するので、移管途中の事故のリスクもありません。Act One のスタッフは自分の荷物のように大切に、細心の注意を払い移管します。それが安心の証です。



航空機輸送時の X線検査の回避



目視による 危険物チェック

国内移管といっても、航空機を利用して移管が必要な時もあります。一般的に飛行機に乗る時はX線検査による危険物のチェックがあります。大切な凍結精子や凍結胚がX線の被爆でダメになってしまったら…。Act One ならそんなケースでも安心です。事前に航空会社に届けることによって、目視によるチェックでX線検査を回避することが可能です。



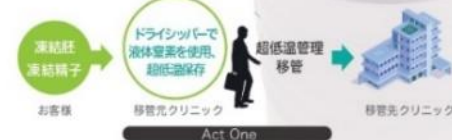
病院・培養士との調整は Act Oneにお任せ

お客様に移管元、移管先の両クリニックの承諾さえ取っていただければ、クリニックや担当する培養士との移管日程の調整はAct Oneが行います。クリニックによっては委任状が必要であったり、代理受診が必要なケースもありますが、そんな場合でもAct One なら対応できます。

ドライシッパーを使った 超低温管理移管

液体窒素による -196℃での移管

Act One なら高性能なドライシッパーを使って、凍結精子や凍結胚の超低温管理移管が可能です。Act One の使用する大型ドライシッパーは液体窒素により-196℃温度帯(-150℃以下基準)に冷やされて約2週間もの長期間、お客様の大切な凍結胚や凍結精子を良好な状態で保つことができます。



費用について

各都市の移管費用の目安は以下となります。クリニックの所在地によって費用は変わりますので、正確な金額はお見積書をご依頼ください。(日本全国対応しております)

例え	
東京都内—東京都内	44,000 円(税込)
東京都内—大阪市内	77,000 円(税込)
東京都内—札幌市内	120,000 円(税込)

豊富な実績

Act One は不妊治療のビジネスに携わる会社だからこそ、より一層患者様に寄り添った移管をすることができます。不妊治療で悩まれている患者様と日々接しているため、患者様サイドに立った凍結胚、凍結精子の移管が 가능합니다。Act One はこれまで、そんな皆様のご依頼にお応えし、豊富な移管実績を誇っています。

ご依頼から お届けまでの流れ



LINE、メールでお問い合わせ

凍結胚や凍結精子の移管が必要なら、まずはLINE やメールでAct One にご相談



お見積書の作成

移管の見積書を作成します。他社の移管費用と比較して選べます。



移管契約書の締結

Act One と移管契約書を締結します。契約書があるから安心して移管できます。



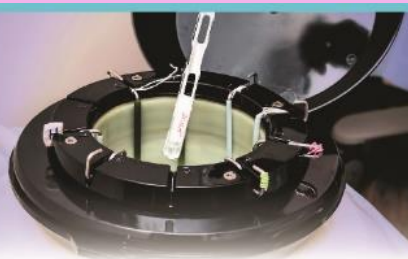
お支払い、移管日時決定

費用お振込み後、Act One が双方の培養士と移管日時を決定します。



移管の実施

決まった日時にAct One のスタッフが移管いたします。完了メールにてお知らせします。



ハンドキャリー 輸送料金の目安



国内輸送料金の目安(東京起点)

■関東地区	4.5万円～(税別)
■中部・東北地区	7万円～(税別)
■近畿地区	10万円～(税別)
■九州(沖縄含む)・北海道	15万円～(税別)

国外輸送料金の目安(日本 東京起点)

■韓国、台湾、香港	28万円～(税別)
■カンボジア、マレーシア	30万円～(税別)
■シンガポール、オセアニア	35万円～(税別)
■アメリカ、カナダ	45万円～(税別)
■ロシア、ウクライナ、ジョージア	45万円～(税別)

※1 弊社で輸送時期を調整・決定できる場合は、上記の費用からお値引きが可能です。
※2 上記費用は、凍結受精済みまたは卵子20本まで、凍結精子10本までを基本とします。
※3 一般的な海外旅行のハイシーズンに輸送を行う場合は、個別に御見積りします。
※4 お届けの地域によっては上記料金と異なる場合がございます。

CryoSend IVF輸送サービス ハンドキャリー輸送



私たち、CryoSendはお客様の大事な凍結検体を
安全性の高い「ハンドキャリー輸送」にて輸送致します。

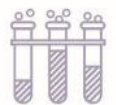
ハンドキャリー輸送とは

- 当社スタッフが、凍結検体をドライシッパーという輸送容器を使い、指定された医療機関から集荷・配達いたします。
- ドライシッパーは、マイナス196℃の極低温を約2週間保持でき、IATA(国際航空運送協会)にも認められた輸送専用容器です。
- 国外及び国内の一部地域への輸送では航空機輸送を行い、手荷物として機内へ輸送容器を持ち込みます。
- 事前に関係各所へ連絡、書類申請等を行う事で空港でのX線検査を回避し、予期しない手続きが必要な場合でも過去の経験を元に対処致します。
- 凍結検体(ヒト由来)の輸出入を規制している国でも申請手続きをサポートいたします。
- 輸送経験豊富なスタッフがお客様の質問に回答し、柔軟に対応します。

お手続きの流れ



- ①お問合せ【下記の情報をお知らせください。】
 - お客様情報
 - 集荷・配達先の医療機関の名称
 - 輸送物および数
 - 集荷・配達希望日
- ②御見積りのご提示
- ③ご発注
- ④輸送契約書の締結
 - Email等で契約書の確認・締結となります。
- ⑤輸送代金のお支払い
 - 弊社指定の銀行口座へお振込して頂きます。
 - 入金を確認後、次のステップへ進みます。
- ⑥輸送日程の調整
 - 双方の医療機関等へ連絡する前に双方のご担当者様をお知らせいただきます。
- ⑦輸送準備
- ⑧輸送実行
- ⑨輸送完了後の連絡



CryoSendが

凍結検体(受精卵・卵子・精子)輸送の
スペシャリストとして

お客様から選ばれる理由

- ①凍結検体輸送のハンドキャリーはCryoSendだけ
- ②極低温輸送のスペシャリスト
- ③ドライシッパーの取扱経験の豊富さ
- ④国内屈指の輸送実績の多さ
- ⑤世界各国クリニックとの連絡代行
- ⑥諸外国の数多くの輸送規制を熟知
- ⑦ご要望に応じて輸送時の温度・配送ルートの特ラッキングを提示



CryoSend

- 会社名 グローバル株式会社 CryoSend(クライオSEND)
- 所在地 〒103-0021
東京都中央区日本橋本石町2-1-1
アスバ日本橋オフィス
- TEL 03-6214-2392(9:00~18:00/月~金)
- Email info@cryosend.com
- 設立年 2009年12月
- 輸送実績 約1,500件(2019年8月末時点)



CryoSend

凍結検体(受精卵・卵子・精子)輸送の
スペシャリスト



www.cryosend.com

